

岡 歯 会 報



今月のHEADLINE

巻頭言

「不安を感じる社会とボヤキ」

岡山県歯科医師会

生涯研修セミナーのご案内

歯科助手資格認定講習会報告

会館ギャラリー盛況中！

〈p22〉 〈p21〉 〈p15〉 〈p1〉

2010 *11* vol.766

岡山県歯科医師会



目 次

巻頭言 「不安を感じる社会とボヤキ」	
..... 岡山県歯科医師会井原支部 支部長 三宅 教夫	1
Open the 理事会	2
マンスリー・デンタル・ニュース・レビュー (75)	9
社会保険部 第17回 社会保険部検討委員会報告	11
岡山県警察歯科医会 「殺人指名手配犯の追跡捜査に関する協力依頼について」	12
学術部 第138回学術集談会のお知らせ	13
病診連携講習会についてお知らせ	13
お知らせ 薬の副作用情報	14
岡山県歯科医師会生涯研修セミナーのご案内	15
図書委員会 Book review	16
公衆衛生部 第8回フォーラム 8020に参加して	18
「～本当は怖い糖尿病をよく知って元気で長生きしようPART3～」県民公開講座 後記	20
お知らせ 日曜・祝日の開館予定日(11月・12月)	19
医療管理ニュース 医療情報提供制度に基づく法定報告(定期)はお済みですか?	19
医療管理部 平成22年度 歯科助手資格認定講習会報告	21
総務部 会館運営 会館ギャラリー盛況中!	22
支部モニター 倉敷支部	23
歯科医師国保からのお知らせ 「療養附加金」支給申請について	23
リレー随筆 「漕艇(ボート)の魅力」 石津 泰彦(岡山支部)	24
学院だより 「岡山市会陽の里」での臨地実習開始	25
訃報	26
会員異動	26
11月の収納金	26
9月 会の動き	27
11月・12月 本会の予定	28
11月・12月 支部の予定	28
こちら編集室	29

<http://www.oda8020.or.jp>

■題 字 岡山支部 三浦 晰 先生

■表紙写真 「秋の物語」 津山市
勝・英支部 浅野 征大 先生



「不安を感じる社会とボヤキ」

岡山県歯科医師会 井原支部

支部長 三宅 教夫

私も開業して27年になります。井原市も27年前の人口は37,838人でしたが、平成17年3月に平成の大合併で今は44,736人と増えました。その人口の中で、15歳未満が5,487人で全体の12.3%と昔に比べ少なく、70歳以上が10,682人で全体の23.9%（なんと、100歳以上が38人）と多い現状になっています。井原市も高齢化や少子化が進んできている感じがします。本当に医療や介護、少子化対策が重要だと思います。しかし、今の社会はとても不安を感じる材料が多い様に思えます。現在、歯科界も誰もが感じている様にだんだん厳しくなって来ている上に、社会全般に景気もあまり良くなく、日本経済も円の高騰など依然厳しさを増している感じがしています。本当に日本の政治は大丈夫なのだろうか・・・？

政権与党は民主党だけど、ねじれ国会だし、総理大臣はコロコロ変わるし、官僚政治で、しかも政治家は派閥争いとししか見えない感じがします。もっと、国民目線で国民の将来を考えて欲しいものです。いつだって、政府は財源が無ければ国民に税の負担増を言えればいいという考えをしていますが、まさに江戸時代の年貢米と一緒に、財政不安になると決して裕福でない平民や農民からの年貢を増やして人民を苦しめて来た時代と、何ら変わらない政治ではないかと思います。私たち納税者が頑張って働いて得た大切なそして意味ある税金を納めても、政治家や官僚たちは自分たちのフトコロは痛まないから、いくらでも天下りを作り無駄な使い方をしてきています。そして、批判され落ち度があれば“すみませんでした”と謝ったら終わりなんです。こんな社会って許されるのでしょうか？ 何だか真面目に納税してる国民がバカをみて・・・納税したくなりますよね。本当に国民の貴重な納税によって国民が楽になり将来に希望が持てる社会にしてもらいたいものです。今は税金が国民主体の政治に使われてない面が多い様に思えます。今の政治家は政治家ではなく政治屋で、官僚も官僚政治もまさに菅領政治の様でもあります。今回の原稿を書いている時、民主党の党首の選挙で菅氏が再選されました。菅氏の主導（民主党）も何も無ければ残り3年、国民目線で大大改革をしてもらいたいものです。このままの政治でいくと国民はどんどん政治離れし、いろんな意味で日本は他国になめられバカにされ、いままで築き上げて来た日本の地位も下がり、他国より遅れをとってしまう様な気がします。先行き不安を持たれている先生方も多いと思いますが、小さな意見で言うのはかなわないけれど、まとまった大きな意見を発信していきたいものです。そして、今後の歯科界へも光が見えて来る事を期待したいものです。

Open the 総務会

羅針盤

会 長 酒井 昭則



菅総理は、強い社会保障制度を訴えているが、私には今一つイメージが湧かない。公的保険制度に力を入れるならば、当然の事ながら財政面での担保が問われるであろうし、「高福祉」「高負担」になるのであれば、消費税アップは避けては通れない。

年金・医療・介護それぞれに公的制度があるが、医療で云えば公的保険制度の枠外に焦点をあてているのではないか。既に医療ツーリズムのような医療生活産業が動き始めている。我々の業界で云えば「歯みがきサロン」、「入れ歯安定剤」等もその一つのように思える。医療生活産業の拡大強化によって雇用、経済発展をはかろうとしているのではないかとも思える。今後、これらの医療第三次産業に、組織として係わるべきか、係わるべきではないのか。もし、係わるのであれば、いつ、どのような形で係わるべきか議論を始めなければならない。

平成22年度 第19回
平成22年 9月2日(木)
18:30~20:36

1. 会長挨拶

歯科往診サポートセンターが開所しました。ア
ナウンスをよろしくお願いします。

民主党の代表選が話題になっていますが、ど
ちらが勝っても1年前国民に映っていた民主党の姿
は無い様に思われます。

2. 報 告

〔各部委員会〕

- (1) 広報部編集委員会
8月19日(木), 24日(火), 9月1日(水)
- (2) 学部救急蘇生打合せ会 8月24日(火)
- (3) 警察歯科医会ブロック別研修会小委員会
8月25日(水)
- (4) 歯科往診サポートセンター打合せ
8月26日(木)
- (5) 福祉共済会監事会 8月28日(土)
- (6) 予算決算特別委員会 8月28日(土)
- (7) 厚生部共済事業部会監査委員会 8月30日(月)
- (8) 厚生部共済事業部会 8月30日(月)
- (9) 臨時編集委員会 8月31日(火)

〔本会関連の研修会・会議等〕

- (1) 日学歯 三役会 8月20日(金)
- (2) 第9回警察歯科医会全国大会 8月21日(土)
- (3) 平成22年度歯科助手資格認定講習会 ④8月
22日(日) ⑤29日(日)
- (4) 厚生部文化事業部会レクリエーション「木下
大サーカス」 8月22日(日)
- (5) 中国地方社会保険医療協議会岡山県部会
8月24日(火)
- (6) 岡山県医療費適正化推進協議会 8月25日(水)
- (7) 岡山県医療推進課長と面会 8月25日(水)
- (8) 地域保健関係者職員研修会 8月26日(木)
- (9) 新見歯科医師会講演会 8月26日(木)

- (10) 第11回中規模県歯科医師会連合会
8月26日(木)
- (11) 岡山県健康推進課と打合せ 8月26日(木)
- (12) 第110回都道府県会長会議 8月27日(金)
- (13) 県警とのブロック別研修会打合せ
8月27日(金)
- (14) 本会監事会 8月28日(土)
- (15) 岡山プライマリ・ケア学会「地域連携パス研
修会」 8月28日(土)
- (16) 公益法人制度改革説明会 8月28日(土)
- (17) 公益法人制度改革説明会懇談会 8月28日(土)
- (18) 歯科医師需給問題協議会第41回常任幹事会
8月29日(日)
- (19) 歯科医師需給問題協議会第13回幹事会(総会)
8月29日(日)
- (20) D N O W 歯科ネットワーク岡山発会式
8月29日(日)
- (21) 岡山県食の安全・食育推進協議会
8月30日(月)
- (22) 歯科往診サポートセンター連携調整会議
8月31日(火)
- (23) 警察歯科医会ブロック別研修会検死資料作成
委員会 8月31日(火)
- (24) 岡山県保健福祉部長へ挨拶 9月2日(木)
- (25) 岡山県警察歯科医会ブロック別研修会【津山
警察署】 9月2日(木)
- (26) 中国四国厚生局と面会 9月2日(木)

〔学院報告〕

- (1) 夏季休業日 8月1日(日)～9月10日(金)【学生】
- (2) 臨時職員会議 8月27日(金)
- (3) 第1回全国模擬試験 8月30日(月)
- (4) 臨時教務会議 8月30日(月)
- (5) 税務調査 8月31日(火)～9月1日(水)

〔国保報告〕

- (1) 支部運営委員会 8月25日(水)

〔事務局報告〕

- (1) 阿部俊子衆議院議員来会

8月26日(木)・・・診療報酬改定資料持参

- (2) 支払基金・国保連合会が来会 オンライン意
向調査票配布について
- (3) 職員旅行 9月5日(日)～6日(月)

3. 行事予定

本会行事	52件
学院行事	8件
国保組合行事	2件

4. 協 議

〔各種依頼事項〕

- (1) 倉敷歯科医師会より「平成22年度定時総会」
の開催と臨席依頼について
酒井会長, 大嶋専務 出席
日 時 9月30日(木) 16:00
場 所 倉敷歯科医師会館
ご案内 酒井会長, 大嶋専務理事
- (2) 平成22年度社会保険指導者研修会の開催と受
講協力依頼について
社会保険部役員 出席
日 時 10月5日(火) 10:30～15:00
場 所 日本教育会館
受講者 6名以内
- (3) 日本歯科医学会実施のタイムスタディ調査の内
容に関わる説明会の開催と出席依頼について
上記に継続して出席
日 時 10月5日(火) 15:20
場 所 日本教育会館
- (4) 全国保険医団体連合会より「継続審議となっ
ている保険業法再改定法案の早期成立を求め
る国会要請へのご賛同のお願い」について
※賛同する場合はFAXで回答
- (5) 岡山市歯科医師会より「歯ッピーフェア主催
名義等」への協力依頼について
承 認
期 日 11月6日(土)～7日(日)
場 所 イトーヨーカドー岡山店
- (6) 岡山県戦没者顕彰会より22年度秋季会費納入

依頼について

承認

- (7) 岡山県北方領土返還要求運動県民会議会費
(平成22年度分)の納入依頼について

承認

- (8) 平成22年度一般社団法人小児歯科学会公開講座「小児歯科から永久歯の先天欠如を考える」
開催に伴う名義後援依頼について

承認

日時 11月6日(土) 13:30~16:00

場所 三光荘

〔検討事項〕

- (1) 本会会館使用申込について

承認

日時 10月17日(日) 10:00~13:00

主催 愛知学院大学歯学部同窓会

- (2) 日本歯科医師会と都道府県歯科医師会情報連携に関するアンケート調査依頼について

事務局対応

- (3) 中国地区歯科医学大会記念式典に於ける「よ坊さん」の招致について

- (4) マイカー取得優遇提携制度について

次回の理事会に再掲

5. 閉会(南理事)

今日の視点(鈴木聖次)

9月1日より、いよいよ「歯科往診サポートセンター」の受付が始まった。

初日、2日目と依頼等の相談は無かったが、衛生士の2人が交代で月~金の午前10時~午後3時の間、県民からの依頼を受けるべく待機しております。

この事業は公共性の高い歯科医師会が各支部と連絡を密にして、県下全域の皆様にも均等な往診のサービスを提供できるシステムを構築したところに意義がありますが、実際にこのシステムが可動するかは今後の広報活動によって多くの関係者に認知されるかにかかっていると思われます。県庁

の対応各課より情報は提供されますが、地元の市町村の各窓口、病院、施設へとこのセンターの存在と意義を各支部会員の皆様から是非広報いただけたましたらその効果は一層大きくなります。ご協力の程、宜しくお願い申し上げます。

平成22年度 第20回

平成22年 9月16日(木)

18:30~21:03

1. 会長挨拶

民主党代表選で菅代表が勝ちましたが、演説の中で職種を全部言っていたのには耳を疑いました。日歯代議員会に小沢氏が挨拶に来られました。歯科関係の4人の議員全員が小沢さん支持という環境の中です。菅さんの頭の中にはしっかりとインプットされていると思います。今後のしこりとならなければ良いのですが、日歯の上層部の判断に疑問を感じています。

2. 報告

〔各部委員会〕

- (1) 常務理事会 9月2日(木)
- (2) 医事処理小委員会 9月3日(金)
- (3) 社保 審査・検討小委員会 9月4日(土)
- (4) 社会保険部検討委員会 9月4日(土)
- (5) 学術部図書委員会 9月4日(土)
- (6) 学術部 正・副委員長会 9月7日(火)
- (7) 広報部編集委員会 9月9日(木)
- (8) 公衆衛生部小委員会 9月14日(火)

〔本会関連の研修会・会議等〕

- (1) 日本摂食嚥下リハビリテーション学会・学術大会 9月3日(金)~4日(土)
- (2) 新入会員社保研修会 9月4日(土)

- (3) 職員親睦旅行 9月5日(日)～6日(月)
- (4) 岡山県医師会 県民公開講座 9月5日(日)
- (5) 日学歯 学校歯科医基礎研修会 9月5日(日)
- (6) 岡山県警察歯科医会ブロック別研修会
9月8日(水)【岡山南警察署】
- (7) 日学歯 臨時三役会 9月8日(水)
- (8) 第166回日本歯科医師会代議員会
9月9日(木)～10日(金)
- (9) 岡山県歯科保健図画ポスターコンクール審査会
9月9日(木)
- (10) 県健康推進課との打合せ 9月9日(木)
- (11) 平成22年度歯科助手資格認定講習会⑥
9月12日(日)
- (12) 歯科助手講習会反省会 9月12日(日)
- (13) 支払基金幹事会 9月13日(月)
- (14) 日学歯 理事会 9月15日(水)
- (15) 県南東部圏域救急医療体制推進協議会総会
9月15日(水)
- (16) 集団指導 9月16日(木)
- (17) 岡山県警察歯科医会ブロック別研修会【玉島
警察署】 9月16日(木)

〔学院報告〕

- (1) 夏季休業日 8月1日(日)～9月10日(金)
- (2) 52期2年生臨床実習医院事前協議会
9月4日(土)
- (3) 職員親睦旅行 9月5日(日)～6日(月)
- (4) 登校開始 9月13日(月)

〔国保報告〕

- (1) 職員親睦旅行 9月5日(日)～6日(月)
- (2) 平成22年度第3回職員規定等検討臨時委員会
9月15日(水)

〔事務局報告〕

- (1) 橋本 岳 先生来会 9月8日(水)

3. 行事予定

本会行事	47件
学院行事	11件

4. 協 議

〔各種依頼事項〕

- (1) 岡山市歯科医師会より定時総会の開催と臨席
依頼について

酒井会長

日 時 9月22日(水) 20:00

場 所 岡山県歯科医師会館

- (2) 平成22年度三大学役員懇話会の開催と臨席依
頼について

酒井会長

日 時 9月25日(土) 19:30

場 所 日本料理「一扇」

- (3) 北海道歯科医師会より保険医療機関及び保険
医に対する個別指導および監査並びに元保険
医療機関等及び元保険医等の取消相当の取扱
いに関する実態調査への協力依頼について

社会保険部対応

締 切 9月27日(月)

- (4) ポータブル歯科用機器に関するアンケート調
査への協力依頼について

公衆衛生部対応（角谷副委員長）

締 切 9月30日(木)

- (5) 都道府県歯科医師会情報管理担当理事連絡協
議会の開催と派遣依頼について

日 時 11月2日(火) 14:00～17:00

場 所 歯科医師会館 1階 大会議室

5. 閉 会（横見理事）

今日の視点（黒住正三）

本年度の県歯の重点事業の一つである「歯科往診サポートセンター」がいよいよ9月よりスタートした。まだまだ歯科往診の普及・啓発は充分とは云えない現状であるが、これを機にまずは関連組織への周知を図るよう、県行政と協力して各団体、市町村、県民へと広報活動に努めるのが最重要課題と思われる。

平成22年度 第21回
平成22年 9月24日(木)
20:11~22:15

1. 会長挨拶

民主党、柚木衆議院議員が「医療関係者の集い」のご案内に来会された。

26日(日)の代議員会報告は、攻める気持ちで簡潔に、守る姿勢になるとどうしても長くなる。

2. 報 告

〔各部委員会〕

- (1) 広報部編集委員会 9月16日(木)、22日(水)
- (2) 医療管理部正・副委員長会 9月22日(水)
- (3) 公衆衛生部小委員会 9月22日(水)

〔本会関連の研修会・会議等〕

- (1) 中国地区歯科医師会連合会親睦野球大会前夜祭・監督会議 9月18日(土)
- (2) 2010年度11月支部社保講習会スライド作成小委員会 9月18日(土)
- (3) 中国地区歯科医師会連合会親睦野球大会 9月19日(日)
- (4) 個別指導 9月22日(水)
- (5) 県医療推進課へ出向 9月22日(水)
- (6) 岡山市歯科医師会第101回定時総会 9月22日(水)

〔その他〕

- (1) 「知りたい聞きたい もも丸くんⅢ」TV放映 9月20日(月・祝)

〔学院報告〕

- (1) 教務会議 9月17日(金)
- (2) 第30回載帽式 9月18日(土)

〔事務局報告〕

- (1) 支払い基金来会（点数改正による取り繕い、代行請求資料持参） 9月22日(水)

3. 行事予定

本会行事 62件
学院行事 9件

国保組合行事 1件

4. 協 議

〔各種依頼事項〕

- (1) 岡山県介護支援専門員協会より市民公開講座の開催と名義後援依頼について

(倉敷歯科医師会にも依頼有)

日 時 11月14日(日) 13:30

場 所 倉敷市芸文館

締 切 10月4日(月)

承認

- (2) 都道府県歯科医師会専務理事連絡協議会の開催と派遣依頼について

専務理事（懇親会出席）

日 時 11月17日(水) 14:00~17:00

場 所 歯科医師会館

懇談会 アルカディア市ヶ谷

- (3) 都道府県歯科医師会事務長事務連絡会の開催と派遣依頼について

事務局長

日 時 11月24日(水) 14:00

場 所 歯科医師会館

懇親会 アルカディア市ヶ谷

- (4) 日本歯科医師会平成22年度警察歯科医身元確認および災害コーディネーター研修会の開催と参加者推薦依頼について

警察歯科医会対応（谷 先生）

日 時 12月4日(土) 14:00~17:30

場 所 歯科医師会館

- (5) 愛媛県歯科医師会より「歯科衛生士・歯科技工士の初任給調査（平成22年度）」への協力依頼について

医療管理対応

- (6) 平成22年度岡山県保健衛生功労者表彰式の挙行と臨席依頼について

酒井会長

日 時 11月11日(木) 13:00~14:00

(受付は12:15~12:45)

場 所 県庁 3階 大会議室

表彰者（県知事表彰）

平岩 弘（岡山）、江口邦成（御津）

【地域医療事業功労】

太田隆温（倉敷）、石戸和美（津山）

【公衆衛生事業功労】

（保健福祉部長表彰）

石田元久（玉島）、大上史郎（倉敷）、

林 勝彦（玉野）、高橋久美子（笠岡）、

能勢哲彰（津山） 【公衆衛生事業功労】

〔検討事項〕

- (1) 自由民主党岡山県支部連合会より「平成23年度岡山県予算編成に関する各種団体個別懇談会（陳情受理）」開催案内について

医療管理対応（10月1日頃）

日 時 11月9日(火)・15日(月) いずれも13:00

場 所 県議会の関係委員会室

申 込 10月15日(金)迄に申込み

- (2) 本会会館使用申込について

学院が卒業式 終了後であれば 承認

①日 時 平成23年3月5日(土)

17:00~22:00

主 催 岡山市歯科医師会

- (3) 中国地区歯科医師会連合会役員連絡協議会協議
題等について

- (4) 中国地区歯科医学大会誌について

5. 閉 会（池田理事）

今日の視点（藤井龍平）

本日の理事会は、前日（23日祝日）が休日による振り替え理事会であった。

主題は第157回代議員会での会務報告における役割分担と事前質問に対する答弁者の決定及びそのシミュレーションをした。

代議員会の議事運営がスムーズに、そしてポイントを突いた会議となるようにである。各理事諸侯の努力が当日伺えるはずである。

また、協議題の中に「平成22年度岡山県保健

衛生功労者表彰式」の举行と会長の臨席依頼があった。表彰者の顔ぶれはいずれ発表があると思うが、各地区各方面において「県民のために」という強い信念のもと長年に亘り御活躍されてこられた先生方の御氏名が挙がっていた。各氏に対して、感謝と敬服の念を強く抱いた次第である。

平成22年度 第22回

平成22年9月30日(木)

18:30~19:39

1. 会長挨拶

代議員会、スムーズに進んだと思います。必要なポイントだけ押えながらベストな感じで終わつたような気がします。今後共よろしくお願いします。

2. 報 告

〔各部委員会〕

(1) 学術部正・副委員長会 9月27日(月)

(2) 公衆衛生部小委員会 9月28日(火)

(3) 編集小委員会 9月29日(水)

〔本会関連の研修会・会議等〕

(1) 三大学役員懇話会 9月25日(土)

(2) 第31回岡山歯学会総会・学術集会

9月26日(日)【後援】

(3) 定時代議員会事前打合せ 9月26日(日)

(4) 第157回定時代議員会 9月26日(日)

(5) 第125回定時総会 9月26日(日)

(6) 第23回健康何でも相談会

9月26日(日)【後援】

(7) 中国地方社会保険医療協議会岡山県部会

9月28日(火)

(8) 日学歯 学校歯科研修会（ワークショップ）

9月30日(木)

(9) 倉敷歯科医師会「平成22年度定時総会」

9月30日(木)

〔その他〕

(1) 岡山支部 小松一九太先生 お通夜・告別式

9月28日(水)・29日(水)

〔学院報告〕

(1) 第2回一日体験入学 9月25日(土)

(2) 職員会議 9月27日(月)

〔事務局報告〕

(1) 会員より、クロネコヤマトを名乗り、荷物配達のために住所を聞いて来たとの報告

(2) 医師賠償保険のパンフレット

(3) 新規所得補償保険の説明に東京日動火災が10月15日に来会

3. 行事予定

本会行事 65件

学院行事 11件

4. 協 議

〔各種依頼事項〕

(1) 日本歯科医学会が実施する「歯科診療行為のタイムスタディー調査」への協力及び調査対象客体医療機関の推薦について

学術と社保で対応

締 切 10月8日(金)

客 体 岡山県 5医療機関

①開業医 歯科医師経験年数5年以上

②1医療機関は「在宅療養支援歯科診療所」

(2) 第31回全国歯科保健大会の開催と臨席依頼について

会長は欠席

日 時 11月6日(土) 12:30~16:00

場 所 山形テルサ

締 切 10月15日(金)

特 記 厚生労働大臣表彰 原 武仁 先生

(欠席)【代理 平岩理事】

日歯会長表彰 玉島歯科医師会

(欠席)【代理 池田理事】

(3) 医療審議会の開催と出席依頼について

酒井会長出席

日 時 11月5日(金) 15:00

場 所 岡山県庁 3階 第2会議室

委 員 酒井会長

(4) 平成22年度第2回「岡山県後発医薬品の安心使用のための協議会」の開催と出席依頼について

小林理事出席

日 時 平成23年1月14日(金)

13:30~16:00

場 所 三光荘 パブリゾン

委 員 小林理事

〔検討事項〕

(1) 特例民法法人の活動と政治団体の活動の峻別について(照会)

関係支部にFAXで記入例を送信

※県下法人歯科医師会(6支部)にも照会あり

5. 閉 会 (毛利理事)

今日の視点(毛利行雄)

歯科往診サポートセンターが開設して、ちょうど1ヶ月がたちました。問い合わせ、往診の件数も少しずつ増えてきています。歯科医院に通院できず、歯のことで困っている患者さんのために少しでも役立つように、我々歯科医師も診療室から出てみませんか。今年度の県歯の重点事業として、これからも、市町村広報誌、新聞、テレビ、ラジオなどのメディアを通じて広く県民にアピールしていく予定です。

今年度の講演会は、10月31日(日)の日歯生涯研修セミナー・秋季歯科医学大会・中国地区歯科医学大会(併催)、11月21日(日)の本会生涯研修セミナー、来年1月15日(土)の病診連携(糖尿病と歯周病、救急処置と救急薬品の使い方)、1月30日(日)の第138回学術集談会です。明日の臨床に役立つ内容ですので、御参加の程よろしくお願い致します。

Monthly Dental News Review (75)

平成22年

9月10日(金) ▶死亡・障害共済給付金 600万以下に引き下げ

日歯代議員会 執行部が基本方針示す

日本歯科医師会(大久保満男会長)は9、10の両日、東京・市谷の歯科医師会館で第166回代議員会を開いた。協議で執行部は福祉共済制度について、死亡・障害共済金の給付金を現行の800万円から600万円以下に引き下げる基本方針を示した。執行部は、会員アンケートを行った上で来年3月にも改正福祉共済制度の議案を提出したい意向。

(略)

執行部がまとめた現時点での基本方針は、①負担金は据え置き②負担金及び正味財産合計がマイナスとなる年度より10、15年以上前に制度改正が行えるよう、財政シミュレーションを定期的に実施し、共済金と負担金のバランスを見直す規則を定める③死亡・共済金は600万円以下④火災・災害共済金は大規模災害を踏まえ、1000万円程度に引き下げるとともに必要に応じて基金残高の何割かを上限に給付調整を行うことを規則に定める⑤立て替え払い、前払い、高齢者前払いは継続。ただし立て替え払いは、前払いは所得制限の要件を設ける⑥30年以上加入かつ満80歳以上の負担金納付義務終了を継続する、とした。

13日(月) ▶技工士らに治療 歯科医師ら逮捕

17日(金) ▶第116回日歯代議員会 個人質問

広報関係

広報誌の規格変更で経費減

鈴木潤一氏(茨城)

東京都板橋区で歯科医院を運営する医療法人の理事長や歯科医師、歯科技工士の3人は13日、歯科医師の資格がない歯科技工士らに歯科治療を行わせたとして歯科医師法違反(無資格医療)の疑いで警視庁に逮捕された。

日歯広報誌の紙面サイズはいわゆる新聞紙と同サイズだと思つた。10年ほど前に公式書類等がB5判からA4判に統一され、その後、各県歯の会報も現在ではほとんどの県がA4判で発行している。7、8年前に日歯事務局に問い合わせて、2つ折り、A3判、4つ折りでA4判に将来移行するための暫定処置だと聞いた。

新聞と同じサイズには、ある意味で親近感を覚えるが、A4判にするとJIS規格となり、余分な紙切断による廃棄紙片がなくなり、掲載字数も若干増える。これにより微細だが、環境保護と経費削減につながる。

日歯雑誌は、現在A4判より縦に15ミ短かいA4判の変型で、同様に正規サイズにすると、3行ほど字数が増え、1冊に付き1、2割減らすことが可能と思われる。小さなエコの積み重ねが経費削減に結びつくはずと思う。

小谷田常務理事 日歯広報、日歯雑誌ともに一番多くの経費がかかるのは郵送費だ。6万8千部を印刷しているが、紙代、印刷代よりはるかにかかる。

日歯広報はタブloid判だ。新聞はタブloid判の他に、フランクセット判がある。昭和56年からタブloid判にした。変更した理由は、読みやすい紙面づくりの一端としてのカラー化や軽量化などだ。

郵送料は、日歯雑誌ともに、メール便より安いので、第三種郵便を使っている。50センチに郵送料は上がるので、少しでも軽量化を図るため、平成4年にA4判変形を採用した。また、A4判変形の方が全体的にバランスが良く、デザインしやすいという声が多かった。ページ数は、確かに行数が増えれば少なくなると思うが、製本は8ページ単位なので、若干ページ数が減ったからといって価格が下がるわけではない。しかし、経費の効率化は重要課題なので、検討する。

22日(水) ▶23年度歯科大・歯学部定員

全国で136人削減

宮村一弘日歯副会長が報告

全国の歯科大学・歯学部29校で、23年度の募集定員が合計136人削減される。
(略)
宮村副会長によると定員の削減は、国立大全校で63人、私立大の5校で73人の計136人。

24日(金) ▶厚労省・医道審 歯科医2人が免許取消

医師ら29人を行政処分

厚労省の医道審議会医道分科会は22日、刑事事件等
で有罪が確定した医師、歯科医師29人に対する行政処分を決めた。うち歯科医師は9人で2人は、強姦致傷と有印私文書偽造及び詐欺等の罪で免許取消となった。有印私文書偽造の歯科医師は過去にも大塚取締法違反で歯科医業停止1年6月の処分を受けており、過去の処分も勘案して取消にしたものと思われる。
また、診療報酬不正請求は3件でいずれも歯科医業停止1月。千葉県内の歯科医師は平成15年3月から20年3月までに157万1092円、熊本県内の歯科医師は15年1月から20年2月までに130万8766円、岩手県内の歯科医師は18年3月から6月までの間に25万6499円の不正請求で処分を受けた。
なお、処分の効力発行は10月6日。

27日(月) ▶「気づき」半数も「相談」一割弱

子供虐待 小児歯科学会が意識調査

子供虐待を疑われる小児との遭遇について、小児歯科専門医の約半数が経験している。その一方で、地域のセンターや児童相談所への相談など行動を取った者は7.4%。通報(通告)は3.4%だった。日本小児歯科学会(朝田芳信理事長)が同学会認定専門医1259人を対象にした「子ども虐待に関する意識調査」の結果によると、「気づき」から「相談」や「通告」の間に大きな隔たりがあった。これらが円滑に結びつくような小児歯科医の意識改革あるいは制度整備、さらには地域連携への参加などが重要」との見解を示している。

10月4日(月) ▶私立歯科大学協会

初のプレスセミナー

歯科の役割と魅力、社会に訴える

日本私立歯科大学協会(中原泉会長)は1日、東京・丸の内コンファレンススクエアで初めてとなる歯科プレスセミナーを開催し、歯科の担う役割の大きさ、魅力を社会に訴えた。背景には入試競争倍率が2倍を下回るなど全国の29歯科大学・歯学部を取り巻く環境の厳しさがあると言える。
(略)
プレスセミナーは「歯科医学・歯科医療から国民生活を考える」をテーマに、一般報道を多く集めて開かれた。大学の定員割れなどマインスマインには触れず、超高齢社会における歯科医師の役割と、歯周病と全身の健康との関係性を前面に押し出して、今後ますます重要性を増す歯科をアピールした。

7日(木) ▶社保6月診療分

件数、点数とも前年同月比で増

診療種別支払確定件数及び点数

(22年6月診療分)

診療種別		件数	対前年同月比	構成割合	点数	対前年同月比	構成割合
		千件	%	%	千点	%	%
総計		74,773	105.2	100.0	114,056,075	104.9	100.0
内科	計	42,114	104.1	56.3	82,450,846	105.2	72.3
	入院	804	101.1	1.1	35,419,352	106.8	31.1
歯科	計	41,310	104.1	55.2	47,031,495	104.0	41.2
	調剤	9,578	100.6	12.8	11,988,044	100.3	10.5
食事・生活療養費		23,045	109.4	30.8	19,617,185	107.0	17.2
訪問看護療養費		698	100.5	0.9	—	—	—
		37	117.2	0.0	—	—	—

(注)件数の総計は、食事・生活療養費を除く数値。点数の総計は、食事・生活療養費、訪問看護療養費を除く数値。社会保険診療報酬支払基金の統計月報を基に本紙で集計したもの。

社会保険診療報酬支払基金による平成22年6月診療分の総計確定件数は74万7千773件、点数は1億140万7千410点で前年同月に比べ、件数は5.2%、点数は4.9%それぞれ増加した。

第17回 社会保険部検討委員会報告

平成22年 9 月 4 日(土) 16:00~17:30

1. 報 告

1) 8 月新入会員 なし

2) 各小委員会 8 月 7 日(土) 検討委員会終了後

・新入会員社保研修会

・2010年11月 支部社保講習会

・「歯科訪問診療と介護保険」改訂版

3) 支払基金幹事会

8 月 9 日(月) 酒井会長

幹事会開催日時の変更により、今回は前年および前月対比の報告はありません。

平成22年 4 月診療分レセプト 1 件当りの平均点数

・本人 岡山県 1,362.2点 全国平均 1,347.9点

・家族 岡山県 1,086.7点 全国平均 1,114.0点

4) 審査委員・本会合同協議会

8 月10日(火)

伊丹常務理事, 小林・西岡理事, 後藤委員長,

石戸・田頭副委員長

5) 個別指導

8 月19日(木) 薬業会館 新規 6 医療機関

6) 中国地方社会保険医療協議会 岡山部会

8 月24日(火)

伊丹常務理事 新規指定 1 医療機関

7) 中国四国厚生局岡山事務所と面会

9 月 2 日(木)

伊丹常務理事, 小林理事, 西岡理事

8) 社保相談窓口報告

9) 国保審査委員会報告(岡山県歯科保険医療費)

平成22年 4 月診療分レセプト 1 件当りの平均点数

・岡 山 県 国保 1,419.0点 後期高齢者 1,651.7点

・前年同月対比 国保 100.6% 後期高齢者 100.8%

2. 行事予定

1) 新入会員社保研修会

9 月 4 日(土) 19:00 対象者11名

2) 集団指導(指定更新)

9 月16日(木) 15:00 薬業会館 西岡理事

3) 第18回 検討委員会

10月 2 日(土) 16:00

- 4) 平成22年度 社会保険指導者研修会 10月5日(火) 10:30 日本教育会館
- 5) 日本歯科医学会実施「タイムスタディ調査」の内容に関わる説明会
10月5日(火) 15:20 日本教育会館
- 6) 平成22年度中国地区社会保険担当者連絡協議会
10月30日(土) 12:30 ホテルグランヴィア岡山

3. 協 議

- 1) 検討委員会からのお知らせについて
- 2) 今後の事業について
 - ・「歯科訪問診療と介護保険」改訂について
 - ・2010年11月 支部社保講習会について

検討委員会終了後、支部社保講習会および歯科訪問診療と介護保険についての各小委員会を行った。
また、19:00より21:00まで新入会員社保研修会が開催され、新入会員9名が研修を受けられた。

岡山県警察歯科医会

「殺人指名手配犯の追跡捜査に関する協力依頼について」

平成13年4月、当時66歳と38歳の父子が殺害され、焼かれるという残忍な事件について、北海道生まれで兵庫県（淡路島）出身

◆ こ 小 いけ 池 とし 俊 かず 一 昭和35年8月3日生（現在50歳）

を犯人と断定し、全国に指名手配をしています。しかし事件から9年が経過した今も小池俊一の足取りはつかめず、逮捕に至っておりません。

小池俊一は、上顎の左右切歯4本が欠損しているという歯牙特徴があり、変装等のため、自費受診あるいは不正に入手した健康保険証を使用して受診する可能性があります。

つきましては、先生方でお心当りがありましたら、岡山県歯科医師会事務局までお知らせ頂きたく、何分のご協力、ご配慮を賜りますようお願い申し上げます。

第138回学術集談会のお知らせ

インプラント治療では長年にわたり多くの実績を残してきた武田孝之先生，病理学的見地でインプラントを検証し続けてきた井上 孝先生をお招きし，今までのインプラント治療の総括とこれからの治療ありかたについてお話していただく予定です。多数の先生方のご参加をお待ちしております。

記

日 時 平成23年 1 月30日(日) 10 : 00～16 : 00
 会 場 岡山県歯科医師会 5 階 大ホール
 演 題 「インプラントの光と影」
 講 師 武田 孝之 先生（東京都開業）
 井上 孝 先生（東京歯科大学教授）

病診連携講習会についてお知らせ

『安心・安全の歯科治療を行うために』をメインテーマに下記の要領で講演会を開催いたします。「糖尿病と歯周病」，「救急処置と救急薬品」について，明日からの臨床にすぐに役立つ内容です。詳細は後日会報にてご連絡いたします。

記

日 時 平成23年 1 月15日(土) 19時～21時
 場 所 岡山県歯科医師会館 5 階 大ホール
 講師・演題 「糖尿病患者への歯周治療アプローチの実際」
 洛和会音羽病院京都口腔健康センター医長 杉 典子 先生
 「歯科医院における救急救命処置と救急薬品の使用法について」
 岡山大学大学院教授，岡山大学病院・救急部長 氏家 良人 先生

学術部からのお知らせ

薬の副作用情報

1. 喘息の患者に対する鎮痛薬の投与について

非ステロイド性鎮痛消炎剤（NSAIDs：ロキソニンなど）により喘息を誘発し、死亡した事例が発生しております。投与に際しては**十分な問診**をおこない、不明な場合は主治医に照会・確認の後、投与してください。

ポイント

1. 喘息の患者が、解熱鎮痛薬を服用しておおよそ1時間以内に、鼻水や鼻づまり、激しい咳、息苦しさなどが出現した場合は、解熱鎮痛薬過敏症の可能性が高いと考える。
2. 過去にこのようなことがあった患者は、特に注意が必要。
3. 多くの薬は、飲み薬や坐薬であるが、時に貼り薬や塗り薬も原因になる。
4. 症状が急速に悪化しやすいため、直ちに救急車を呼ぶ。
5. 症状のピークは、自覚症状出現から、2－3時間後にくるため、はじめは軽くても油断しない。

2. ビスフォスフォネート系薬剤使用者の歯科治療について

ビスフォスフォネート系薬剤（以下BP）は**骨粗鬆症**や**癌の骨転移**などに対し非常に有効なため多くの方々に使用されています。しかし、BP使用経験のある方が抜歯などの顎骨に刺激が加わる治療を受けると**顎骨壊死**が発生する場合があります。一般の歯科治療（歯石除去、虫歯治療、義歯作製など）で顎骨壊死が生ずることは少なく、発生リスクが高い治療は、抜歯・歯周外科手術・歯科インプラント手術などの**顎骨への侵襲を伴う外科的処置**です。

ポイント

1. 顎骨壊死は、口腔細菌の感染により発症するため、口腔内の衛生状態を保つことが予防に有効。
2. 悪性腫瘍の患者さんに投与される注射剤（ゾメタ、アレディアなど）に多く報告されているが、まれに骨粗鬆症の患者さんに投与されている経口剤（アクトネル、ベネット、ボナンなど）でも報告。
3. BPの休薬・再開などについては、担当医師と充分相談のこと。

岡山県歯科医師会生涯研修セミナーのご案内

開催日時：平成22年11月21日(日) 10：00～16：00

会 場：岡山県歯科医師会館 5 階大ホール

テ ー マ：より美しく精度の高い補綴を行うために

—患者さんの満足を求めて—

講 師：大村 祐進 先生（山口県下関市開業）

対 象：歯科医師・歯科衛生士・歯科技工士

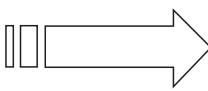
私は、本州の最西端に位置する下関市の彦島という小さな島で開業しています。彦島は人口約30,000人の田舎町ですが、このような場所においても、患者さんの歯科に対する審美的ニーズは年々増してきている状況であり、けっして地域性に関するものではないと感じています。

患者さんの審美に対する要望は多様ですが、特に補綴治療後の辺縁歯肉の黒ずみ、いわゆるブラックマージンや辺縁歯肉の発赤、腫脹などの炎症は、多くの方が気になるようです。これらの問題は、補綴物の適合精度を高めること、歯肉縁下に正確にマージンを設定して補綴物に的確な形態（subgingival contour, supragingival contour）を与え、積極的にティッシュサポートをすることなどで解決できます。（抄録より）

<タイムスケジュール>

10：00 開会・講演 1

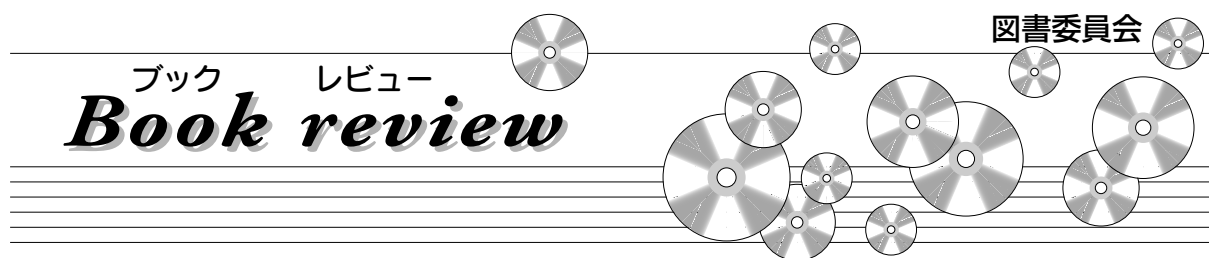
12：00 （昼食）

13：00 **実習デモ** 

14：30 講演 2

16：00 閉会

術式をわかりやすく臨床に取り入れていけるよう支台歯形成・印象採得・プロビジョナルレステーション等を**ライブで実習デモ**していただきます。歯科医師のみならず歯科衛生士、歯科技工士の方も参考になるでしょう。



PERIODONTAL FLAP (フラップ手術実践テクニック)

申 基喆 著

歯周外科を機能的に分類すると、歯周疾患により生じた歯周ポケットや骨欠損の除去を目的とした「フラップ手術」、歯の欠損に対する機能回復に関連した「インプラント外科手術」、歯周組織の形態や性状を修正するための「歯周形成外科手術」に分けることができる。この本は、フラップ手術の基本と臨床テクニックを余すところなく、多くの写真とシェーマを用いて解説している。(文字が少なく、ほとんど写真で、あまり読まなくて済むのがいい!) まだフラップ手術に取り組んだことのない人からベテランの人まで、手術前に読んで、手順を頭の中にイメージするのに最適な書籍である。また、歯科衛生士が、フラップ手術に用いる器具の準備、手術の流れの理解にも役立つであろう。

「DVD版 包括歯科臨床」

筒井 昌秀・筒井 照子：著 聞き手：上田 英朗

DVD 2 枚組 (本編：65分、特別付録111分) クインテッセンス出版株式会社

故筒井 “god hand” 昌秀先生の代名詞「包括歯科臨床」のDVD第一弾です。

本DVDは概論的な内容で、筒井の包括歯科臨床を理解するための入門編という位置づけになると思います。フルマウスの症例を、初診時の診断、治療からメンテナンスまで克明に追いかけて、そのなかに筒井の「包括歯科」を凝縮しています。

照子先生のstomatologyと昌秀先生のdentistry。その二人がそれぞれの観点から、症例の各段階におけるこだわりを語ってくれます。その一切妥協をゆるさない徹底主義に驚嘆させられることでしょう。そしてその二人だからこそ、二方向からのアプローチによってこそその「包括歯科」であることが分かると思います。ただ、二人の神が時折もたらす人間的な発言に和まされる場面もあります。

これを見て興味が沸いた先生には各論的な第二、三、四弾のDVDも発売されています。

付録のDVDは「第5回 日本国際歯科大会」での講演DVDで、内容は「永続性をもった審美性の回復」、「咬合崩壊一力への対応」です。全て講演なので少々眠気を誘いますが興味のある先生はこちらも見てみては。

—DVD術者の視野でみるインプラント治療1— Step by Step 下顎遊離端欠損

武田 孝之 編著・井上 敬介 著

インプラント治療に取り組み始める代表症例の下顎遊離端症例を実際の手順に従って、丁寧な解説を加えながら、術者の視野で施術するDVDです。プランニングから補綴物のセットまで、一般にリスクが低いと考えられている下顎遊離端症例で注意する点を詳細に述べられていて、ビギナーの先生には最適なDVDならびに解説です。また、経験者の先生にも新しい発見があると思います。

THE SINUS AUGMENTATION

勝山 英明 著 (クインテッセンス出版株式会社) (DVD)

サイナスオグメンテーションを行う際の上顎洞付近の解剖の解説およびその適応症や禁忌症、インプラント同時埋入と待時埋入の術式分類を示し、次いで、それらの術式については手術時の注意点を述べながら動画でわかりやすく解説している。

また、偶発症として上顎洞粘膜が穿孔した場合の対処法や、洞粘膜が癒着している場合の超音波機器の利用、合併症への対応などを実際の映像を示しながら説明している。このビデオを見てすぐにサイナスオグメンテーションを行うわけにはいかないが、トレーニングを受けた後の実際の手術の際、偶発症の対応が必要な場合には大いに参考になるだろう。

Ultimate Guide INPLANTS

山崎 長郎・高橋 常男・勝山 英明・井上 孝・林 揚春 著 (医歯薬出版)

インプラント治療は、今や歯科医療の中核的な存在になりつつある。という「山崎長郎」先生の巻頭の言葉で、この本は始まる。

本書はインプラント治療における海外のエビデンスばかりではなく、国内のインプラント臨床が歩んできた歴史の中から生まれたエビデンスというものも十分に考慮した総合的解説書である。

インプラント埋入手術にのみ、焦点を当てるのではなく、インプラント治療の本質を理解するために、顎口腔系機能回復の一手段として、インプラント治療を見据えることで、馴染みやすい、包括的治療法になると説いている。「患者を想うがゆえにインプラント治療に魅せられた」臨床の第一線で活躍されている先生方が執筆されているので、氾濫しているインプラントの情報を整理し、インプラント治療を行う上での一助になると思われる。

第1章の基礎知識から始まり、治療計画、種々の埋入手術、GBR、サイナスリフト等の臨床術式だけではなく、トラブル症例の対処法、インプラント治療の今後についても記載されている。

これからインプラント治療を始める先生から、インプラント治療をされている先生方にも役立つバイブルとなるのではないと思われる。

第8回フォーラム 8020に参加して



平成22年10月2日(土) 愛知県歯科医師会館にて上記学術集会が開催された。最初に8020推進財団 大久保 満男 理事長, 次に 愛知県歯科医師会 宮村 一弘 会長の順で「8020運動の発祥地の愛知県で開催されることに意義があり, 8020達成率が50%になれば8020社会と言える。これから, ますます高齢化社会になり, 歯科医療の役割が重要である」と挨拶された。最初に『多職種協働による医療連携の取り組み』と題し, 国立長寿医療研究センターの大島 伸一 総長が講演された。「今後の医療は誕生から死までの全てを病院でみていた在り方が, 在宅医療を中心にして地域でみていくという方向に変わる。地域医療関係者がお互いに連携をとりながら, それぞれの役割分担をして医療の全体をカバーしていくというあり方である。大病院は急性期医療を中心として扱う役割を担うことになる。現代の医療は, どんなに有能であっても医師一人では何もできない。科学技術の進歩は知識量を膨大なものにしただけでなく, 医療技術だけでなく, 情報, 工学, 光学技術などの周辺技術の進歩とともに専門性を高め続けているが, これらの技術の精密さと広さは一人の人間が扱うことのできる能力の限界を超えている。さまざまな職種が連携を組んで医療に向かうのは必然である。病院医療というチーム医療と地域での多職種連携の医療とは違う。チーム医療とは治療を目的としたチームで, リーダーは医師であるのが一般的であり, 医師の判断で治療は開始され終結する。他の職種は治療という目的を達成するために協力する。地域における多職種連携とは, 生活を支えることが目的であり, 医療も生活の一部であるという考え方である。従って, 日常生活という場の中で, 生活をより充実したものにするために医療が求められ, 介護が求められることになるので, 必要なときに必要とされる職種が対応する。全体をみるのはリーダーというよりは, コーディネーター的役割の者である」と結ばれた。

次に、『生きる力を支える歯科医療 ～住民の視点に立った医療連携の在り方～ シンポジウム』が行われた。大学, 行政, ジャーナリスト, 歯科医師会, 歯科衛生士会とそれぞれの立場で講演された。愛知県歯科医師会 宮村 一弘 会長が座長をされ, 鋭い質問も出て意見交換が活発に行われた。今まで歯科はカリエス, ペリオ中心にみていればよかった。現在は, 外に出て行き多職種の方々と連携をとりながらみていく時代になってきている。超高齢化社会を迎え, 在宅歯科医療や口腔ケアに対するニーズが高まっている。国民の歯科保健に対する意識の向上に伴い, 小児う蝕は著しく減少し, 歯科診療の現場は治療重視から予防重視にシフトしている。歯の健康づくりから在宅歯科医療の推進に



至るまで歯科保健医療対策を効果的に実施していくためには医療連携に基づく事業展開が不可欠である。国民の健康増進のために医科歯科連携が重要で、そのためには行政の力がより一層必要である。

大会に参加して感じたことは、現在、医療は大きく変わってきている。国民は、医療に対して安心、安全、快適を一層求めてきている。歯科医師として専門分野の質の保証が言われている。それは、個人としての責任と職種団体としての責任が問われている。そして、歯科医師会は一枚岩でなくてはならないだろう。日本は高齢化率、平均寿命、高齢化のスピードにおいて世界一である。我々歯科界は時代にあった舵とりがより一層求められてきている。

(理事 池田泰章)

お知らせ

日曜・祝日の開館予定日

○印 開館予定

×印 閉館予定

	3日(水・祝)	7日(日)	14日(日)	21日(日)	23日(火・祝)	28日(日)
11月	×	○	×	○	×	×
		10:00~16:30		10:00~16:00		
	5日(日)	12日(日)	19日(日)	23日(木・祝)	26日(日)	29日(水)~1月3日(月)
12月	×	×	×	×	×	×

※行事等の都合により変更となる場合もあります。 ※詳細については事務局にお問合せ下さい。

医療管理ニュース

医療情報提供制度に基づく法定報告(定期)はお済みですか？

医療法第6条により、毎年1回、医療機関における医療情報機能の報告が義務づけられており、報告期限は平成22年11月2日となっています。まだお済みでない方は、至急報告をお願いします。

ご不明の点は、岡山県保健福祉部医療推進課医療情報・安全班までお問い合わせ下さい。

(TEL 086-226-7322 FAX 086-224-2313 担当 荒木)

「～本当は怖い糖尿病をよく知って元気で長生きしよう PART 3～」

県民公開講座 後記



岡山県医師会主催の県民公開講座が10月3日(日)に三木記念ホールで開催された。雨にもかかわらず約360人の方が聴講された。

基調講演として川崎医科大学 加来浩平教授が糖尿病患者の寿命は男性で10年、女性で13年短く、健康寿命はさらに平均15年短いこと、また、脳卒中と心筋梗塞の約80%は糖尿病予備軍から発症していることを示された。そして、癌と違って糖尿病はきちんと治療すれば防げるが、早期からの血糖管理が大切だと強調された。それは“高血糖の記憶 (Metabolic Memory)”と初期の良好な血糖コントロールの利益は継続するという“遺産的効果 (Legacy Effect)”との概念により血管は血糖を記憶しているからだという。

その後、5人の講師がそれぞれの分野から発表された。「患者として糖尿病と闘う」では森脇 正弁護士が患者としての経験から、たくさんの糖尿病に関する情報の中から正しいものを掴みとって実践していくためには、常に医師と相談することが大切であること。福山大学生命栄養科学科 平松智子准教授は「糖尿病食は健康食～おいしく上手に食べるコツ～」として糖尿病食は制限食ではなく健康食で、個人にあった量をバランスよく一日3食きちんと食べることと、自己管理ができればアルコール、間食を上手に摂るなど、家族の理解があればストレスのない食事療法ができると述べられた。岡山県健康づくり財団 斉藤 剛健康運動指導士は「効率よくエネルギーを消費する方法」として一日10,000歩を目標にする。また、一日30分の普通歩きを速歩にすることによって1年で内臓脂肪が1.5kg減少するなど生活の中で工夫すれば肥満防止につながるとアドバイスされた。岡山大学病院新医療研究開発センター 四方賢一教授は「糖尿病治療はどこまで進歩した？」とのテーマで小腸と大腸から分泌されるインクレチンの働きを利用した治療薬について紹介された。インスリン分泌の促進とともにグルカゴン分泌を減少させる作用により、体重を増加させない、低血糖を起こしにくいなどの点で安全な薬として期待されている。

池田理事は「本当は怖い歯周病！」と題して、糖尿病と歯周病の相互関係から医科と連携して治療していくことの重要性を述べ、配布した歯周病セルフチェックシートから歯周病が疑われれば糖尿病のかかりつけ医とも相談するよう呼びかけた。また、口腔の管理と噛むことが生活習慣病の予防につながることを説明し、かかりつけ歯科医への定期的な受診も全身健康管理の上で大切であると述べた。糖尿病について関心を持っておられる方は多いが、自分自身の歯周病の程度や糖尿病との関係について知っておられる方は少ないようである。新しい糖尿病手帳には歯周病の欄があるので、是非活用されたい。

県民を対象とした標記テーマについてのシンポジウムであったが、時間の都合上、討論会は行われなかった。

(副委員長 岡崎 景)

平成22年度 歯科助手資格認定講習会報告

平成22年度歯科助手資格認定講習会は、歴史的猛暑にもかかわらず102名の受講者が出席し、7月25日から9月12日にわたり例年同様に6回が開催されました。

本年度は医療管理部で「歯科助手講習テキスト」第2版を作成し、今まで以上にわかりやすい内容になったと感じています。講義は、16名の医療管理部委員と藤井副会長が担当されました。講習内容は、歯科助手としての基本的な心構えに始まり、歯の解剖学、歯や歯周組織の疾患などの基礎的知識、環境整備や滅菌・消毒の知識、そして様々な診療内容における診療介助、歯科保健指導の知識、医療保険制度の知識など歯科助手としての必要な知識を網羅したものとなりました。最後に最近の歯科事情についてトピックス的な講義が行われました。

本年度は、オリエンテーション時に最終日の試験結果と受講態度等を所属医院の院長に通知する旨を伝えておいたので、受講態度が例年よりも大変まじめで、講義後に講師に質問をする受講者も多く見受けられました。最終的に一人の脱落者も出ず、最終試験の平均点も昨年より5点以上高く、100点を取った受講者も初めて出ました。閉講式では酒井会長より、受講者を代表して、試験結果1位（満点）と2位の受講者に修了証が手渡されました。

講習会終了時に受講者に行ったアンケート結果では、20歳代の受講者が最も多かったが、例年に比べて30歳代の受講者も増えていました。また75%以上の受講者が勤務歴1年未満でした。講習内容に関しては、8割程度の受講者が理解できたと回答していましたが、外科手術と社会保険の項目については難しかったとの意見もあり、実習も入れてほしいとの要望がありました。今後検討して、講習会をより良いものとなるように改善したいと考えています。

なお、本講習会の受講修了者には日本歯科医師会認定乙種第一歯科助手の「歯科助手資格認定証」が日本歯科医師会より送付されます。

（城山 博）



会館ギャラリー盛況中！



黒瀬邦彦先生（高梁支部）作品展風景

本館1階の会館ギャラリーでは、現在黒瀬邦彦先生（高梁支部）撮影による野鳥の写真9点を展示しています。愛らしい姿，優雅な姿，勇猛な姿などなど，いずれも足を運んでご覧いただくに十分な力作ばかりです。ご高覧いただければ幸いです。

総務部・広報部では，次回の展示作品を現在募集中です。アナログ，デジタルは問いません。こちらでプリントし全紙大に引き伸ばします。約3ヶ月のサイクルで写真を入れ替えています，展示終了後には撮影者の先生に差し上げることになっています。是非，事務局（担当高原）までご一報下さい。お待ちしております。

（総務部 横見由貴夫）



「恋の予感」 k.k

〜〜 作品展より〜〜



「飛翔」 k.k

倉敷支部

倉敷歯科医師会学術講演会のご案内

下記の要領で倉敷歯科医師会平成22年度学術講演会を開催いたします。

皆様方にはご参加いただけますようご案内いたします。

記

講演タイトル：「歯内療法に失敗しないポイント」

講 師：高 橋 慶 壮 奥羽大学歯学部歯科保存学講座歯周病分野 教授

開催日時：平成22年12月5日(日) 9：30～12：00

場 所：倉敷歯科医師会館 3 階講堂

対 象：会員ならびにスタッフ

講演内容

歯内療法の原則は「Cleaning, Shaping, Packing」とシンプルですが、根管治療には理論に基づく複数のステップがあります。拙書「歯内療法 失敗回避のためのポイント47 –なぜ痛がるのか、なぜ治らないのか–」がクインテッセンス出版2008年度の売れ筋No.2 にランキングされたことから、歯内療法に悩む先生は多いのではないのでしょうか。

本講演では、歯内療法学におけるパラダイムシフト、根管本来の形態を保持した根管形成を実践するためのファイルや器具の操作法など、歯内療法に失敗しないための理論と実践のヒントを紹介し、「感染根管は理論で治す」こと、さらに根管治療では治癒しない「難治性根尖性歯周炎」や「歯内－歯周複合病変」に対する外科的治療について解説いたします。

Information

歯科医師国保からのお知らせ

「療養附加金」支給申請について

療養附加金は医療費の1割相当分を還付する制度です。還付額はレセプト単位で計算され、1年分の還付額が通知されます。

歯科医師国保から送付される「療養附加金支給申請書」にてご申請下さい。

尚、本制度は今回の支給をもって終了します。

【対象期間】 平成21年4月1日から平成22年3月31日受診分

【申請方法】 「療養附加金支給申請書」にご記入の上返信して下さい（領収書等は不要です）

【提出期限】 平成22年12月31日

「漕艇（ボート）の魅力」

岡山支部 石 津 泰 彦

リレー随筆が奥野先生からまわってきました。大学では同じ漕艇部に所属していました。おそらく奥野先生もボートについて書かれていると思います。

この競技のルールはきわめて単純で、2,000メートルの直線コースを漕ぎ、他の艇より速くゴールに到達するというものです。陸上で2,000メートルを単純に走ってもかなりのきつさです。自分が走るのではなく5人が乗れる大きな長い艇を動かすのです。しかも自分が持つのは艇の片側だけに出ている長いオール1本だけ。1本1本の漕ぎに力のすべてを尽くしていないと艇は速く進みません。さらに漕ぎ手の靴は艇にネジで留めて固定されており、前後に動くのは座っているシートだけなのです。この制約を受け、皆が動きを揃え、しかもコックス（舵取り）の号令に従う。かなりのチームワークが必要です。

人の力で水面ギリギリを滑るように進むことは、他のスポーツではなかなか体験できるものではありません。乗っていたのは、5人乗り（4人漕ぎ1人舵取り）で、脚力、腕力、腹筋、背筋、全身の筋肉を使って漕ぎます。全員で左右の力が揃い一つになると、細いボートは水をまっすぐ切りつつ、すさまじい勢いで前にグングンと進みます。2,000メートル数分間。その動きは、一見するとただの単純な連続動作のように見えますが、実は非常に奥が深く、スタート、中盤、ラストスパートと体力を温存しながら最大のスピードを出すための組み立てをします。

先端から水を切って進んでいく開放感、全身を使って漕ぐ躍動感、仲間と一緒に漕ぐ相互の信頼感。そして、全員の動きが合って、ふと艇がフワッと浮いた様に加速する瞬間に感じるゾクゾクするような快感。ゴールをした時の脱力感。これらは一度乗ってみたいとわかりません。

どんどん加速していけば良いのですが、力のバランスが悪いとかなりの水の抵抗を受けます。水上では進行方向に対して、斜めに向きながらも船は前に進むこともあるのです。そのときは水の抵抗で、体力をさらに消耗しタイムはがくと落ちます。

仲間と、完璧とも言えるくらいの一糸乱れぬ動きに合わせるが必要となってきます。同じメンバーで何回も何回も積み重ねる練習の中で、ある時全員が一つになる。4人のすべてが揃った時、感じられるあの一体感は、一度知ってしまうとまた味わいたくなります。このチームワークを高めるため、私たちはよく琵琶湖で泊まり込みの合宿をしたものでした。



チームワークは歯科医院でも同じですね。院長一人でがんばりすぎても空回りになり、スタッフ全員の力が同じ方向に向けばすばらしい力を発揮します。日々、舵取りになり、漕ぎ手になり、楽しみながら仕事をしています。

ボートに乗る機会があれば、とにかく乗ってみて、その魅力を感じてください。後樂園や嵐山にあるボートは全く違う感覚ですが、水面切って走る雰囲気は味わえるのではないのでしょうか。公園のボートで全身を使って漕ぎ、他と競っている人を見かけたら、かなりの確率で漕艇（ボート）部出身です。

次回は 田村彰規 先生（玉島支部）をご紹介します。

学院だより

「岡山市会陽の里」での臨地実習開始

本学院51期生（3年生）は、10月から岡山市東区西大寺にある養護老人ホーム「岡山市会陽の里」において、高齢者の口腔機能とQOLの向上に必要な知識と技術を習得するべく臨地実習に入りますが、それに先立って9月30日(木)午前10時より同施設において全員が参加し、開講式が行われました。

まず施設相談員の山本さんより同施設の特徴と位置付け、更に高齢者の方を前に実習するにあたっての基本姿勢と知識を解り易く説明していただき、学生は改めて現場の厳しさを実感しておりました。

続いて学生代表より実習に当たっての決意と謝意を述べて開講式を終了しました。その後、各施設内の見学では、担当の職員の方から特に通用口の確実な施錠の施行（入所者の徘徊を防ぐため）、食堂での衛生面への注意、入所者の意志とプライバシーを尊重した個室への入室時の配慮等、丁寧な説明をいただきました。

午後からは学院講師6名が合流してご協力いただける入所者の皆さんの口腔診査及び生活状況の聴取を実施し、次回からの学生単独での臨地実習に向けて、資料収集を行いました。午後4時には全ての日程を終え帰路につきましたが、参加学生は次回からの実習に対しての決意を新たに持ったようです。

藤岡施設長をはじめとする「岡山市会陽の里」の職員の皆様には、毎年大変好意的に学生実習をサポートしていただいていることに感謝しつつ、臨地実習開始の報告と致します。

（副学院長 鈴木聖次）





卦

報



故 小松 一九太 先生

享年 82才（平成22年9月27日ご逝去）

岡山市北区東古松2丁目9-15

謹んで哀悼の意を表し、ご冥福をお祈り申し上げます

会 員 異 動

9月末日現在 正会員数1,046名

◎診療所の異動

森山 高志 正会員 P37 児島支部

(新) [診] 〒711-0907

倉敷市児島上の町2丁目2-43-2

◎番号の変更

花房 英孝 正会員 P19 岡山支部

(新) [診] FAX (086) 250-8998

◎死亡

小松 一九太 正会員 P13 岡山支部

(P = 会員名簿のページ)

11月の収納金

1. 本 会

- (1) 診療報酬収入割負担金（社保、国保 8 月診療の窓口分を含む総診療費の $\frac{2.8}{1000}$ を社保分から控除）

2. 全国歯科医師国保組合

- (2) 収入割保険料（平成21年支払いの窓口分を含む総診療費の $\frac{6.5}{1000} \times \frac{1}{12}$ ）

3. 日本歯科医師会

- | | |
|----------------------|---------|
| (1) 年金拠出金 (12月分) | |
| (2) 福祉共済負担金 (12月分) | |
| (3) 会費 (後期分) 一 般 会 員 | 19,000円 |
| 5 条 2 項 会 員 | 11,500円 |

9月 会の動き

- | | |
|---|---|
| <p>1日 編集委員会</p> <p>2日 理事会
常務理事会
岡山県保健福祉部長へ挨拶
岡山県警察歯科医会ブロック別研修会（津山警察署）
中国四国厚生局と面会</p> <p>3日 日本摂食嚥下リハビリテーション学会・学術大会</p> <p>4日 社保 審査・検討小委員会
社会保険部検討委員会
新入会員社保研修会
学術部図書委員会
本会学院 52期2年生臨床実習医院事前協議会</p> <p>5日 日学歯 学校歯科医基礎研修会
県民公開講座</p> <p>7日 学術部正・副委員長会</p> <p>8日 日学歯 臨時三役会
岡山県警察歯科医会ブロック別研修会（岡山南警察署）</p> <p>9日 編集委員会
岡山県歯科保健図画ポスターコンクール審査会
第166回日本歯科医師会代議員会（～10日）
県 健康推進課と打合せ</p> <p>10日 検死</p> <p>12日 歯科助手資格認定講習会（閉講式）</p> <p>13日 支払基金幹事会</p> <p>14日 公衆衛生部小委員会</p> <p>15日 県南東部圏域救急医療体制推進協議会総会
日学歯 理事会
国保組合 第3回職員規定等検討臨時委員会</p> | <p>16日 理事会
編集委員会
岡山県警察歯科医会ブロック別研修会（玉島警察署）</p> <p>17日 本会学院 教務会議</p> <p>18日 2010年度11月支部社保講習会スライド作成小委員会
中国地区歯科医師会連合会親睦野球大会前夜祭・監督会議
本会学院 第30回戴帽式</p> <p>19日 中国地区歯科医師会連合会親睦野球大会（岡山県野球場）</p> <p>20日 「知りたい聞きたいもも丸くんⅢ」 テレビせとうち放映</p> <p>22日 編集委員会
医療管理部正・副委員長会
公衆衛生部小委員会
県 医療推進課へ出向
岡山市歯科医師会第101回定時総会</p> <p>24日 理事会</p> <p>25日 三大学役員懇話会
本会学院 第2回一日体験入学</p> <p>26日 第157回定時代議員会
第125回定時総会</p> <p>27日 学術部正・副委員長会
本会学院 職員会議</p> <p>28日 公衆衛生部小委員会
中国地方社会保険医療協議会岡山県部会</p> <p>29日 編集小委員会</p> <p>30日 理事会
倉敷歯科医師会平成22年度定時総会
日学歯 学校歯科医研修会（ワークショップ）</p> |
|---|---|

11月・12月 本会の予定

11月 1日	編集委員会		編集委員会
2日	都道府県歯科医師会情報管理担当理事 連絡協議会		支部社保講習会（玉島・勝・英）
3日	レクリエーション大会「ゴルフ」「テニス」 レクリエーション大会30周年記念懇親会 NPO救命おかやま「市民のための救 命講習会」	20日	支部社保講習会（浅口）
4日	理事会	21日	平成22年度岡山県歯科医師会生涯研修 セミナー
5日	岡山県医療審議会	24日	医療管理部正・副委員長会 中国地方社会保険医療協議会岡山県 部会
6日	社保 審査・検討小委員会 社会保険部検討委員会 岡山市歯科医師会「歯ッピーフェア」 （～7日） 第31回全国歯科保健大会（山形）		都道府県歯科医師会事務長事務連絡会 支部社保講習会（岡山）
7日	もも丸くん出向（児島支部ランチ）	25日	理事会 編集委員会 支部社保講習会（赤磐・高梁）
8日	支払基金幹事会	26日	本会学院 平成22年度教育懇談・懇親 会 支部社保講習会（都窪・井原）
10日	編集委員会 支部社保講習会（吉備・新見）	28日	平成22年度「歯科医療従事者に対する 感染症予防講習会」
11日	理事会 平成22年度岡山県保健衛生功労者表 彰式	29日	支部社保講習会（児島）
13日	日本歯科医療管理学会中国支部役員会 （広島）	12月 1日	編集委員会 支部社保講習会（御津）
14日	日本歯科医療管理学会中国支部総会・ 学術大会（広島） もも丸くん出向（玉島・吉備支部ランチ）	2日	理事会 支部社保講習会（津山）
16日	支部社保講習会（倉敷・笠岡・小田）	8日	編集委員会
17日	都道府県歯科医師会専務理事連絡協 議会 支部社保講習会（玉野・瀬戸内・和 気・真庭）	9日	理事会
18日	理事会	15日	編集委員会
		16日	理事会
		17日	編集委員会
		18日	本会・関連団体役員合同懇談会
		19日	もも丸くん出向（都窪支部）
		22日	医療管理部正・副委員長会

11月・12月 支部の予定

11月 4日	津山支部定例会・臨時総会		東区」（天満屋ハピータウン西大寺店）
5日	児島支部理事会		児島支部ランチ「歯ッピータウンIN 児島」
6日	岡山支部ランチ「歯ッピーフェア」 （イトーヨーカドー）		赤磐支部ランチ「東区歯ッピータウン 健康フェア」
7日	岡山支部ランチ「歯ッピーフェア in		

9日	新見支部理事会	24日	岡山支部社保講習会
10日	吉備支部定例会 新見支部社保講習会	25日	赤磐支部社保講習会 高梁支部社保講習会
12日	岡山支部第14回理事会	26日	岡山支部第15回理事会 倉敷支部理事会
13日	倉敷支部会員交流支部旅行（～14日）		都窪支部社保講習会 井原支部社保講習会
14日	玉島支部ランチ「第4回歯と口の健康フェア」 吉備支部ランチ「第5回吉備路お口の健康まつり」	28日	浅口支部ランチ「浅口健康祭り」
16日	倉敷支部社保講習会 笠岡支部社保講習会 小田支部勉強会	29日	児島支部社保講習会
17日	玉野支部社保講習会 瀬戸内支部支部会・社保講習会 和気支部支部会・社保伝達講習会 真庭支部支部会	12月1日	岡山支部忘年会 御津支部社保講習会 真庭支部忘年会、理事会
18日	玉島支部社保講習会 勝・英支部定例会・社保講習会	2日	津山支部定例会・社保講習会
20日	児島支部学術講習会 浅口支部社保講習会	5日	倉敷支部学術講演会 児島支部108回ゴルフ部
21日	瀬戸内支部ランチ（牛窓）	10日	岡山支部第16回理事会
22日	津山支部理事会	14日	新見支部理事会
		21日	岡山支部第17回理事会 小田支部勉強会
		22日	津山支部理事会 吉備支部理事会

※こちら編集室

蟲 明 「自転車も・・・」

徹 自転車に乗る人が増えている。通勤・通学だけでなく、健康やダイエットを兼ねて利用している人も多い。最近の自転車はスマートで軽くなり、性能も向上している。ペダルを踏む力がそのままスピードに乗っていく感じだ。向かってくる風に季節の移り変わりをまるごと感じられるのもすばらしい（ときにはつらい）。そして、基本は人力。環境に優しい。

ふだんは良い面ばかりが強調される自転車であるが、毎日新聞によると自転車と歩行者の事故はこの10年間で3.7倍に激増し、また、自転車で「交通切符」（赤切符）を交付された人も急増しているという。信号無視や無灯火、酒酔い運転などの悪質・危険な違反が原因であるが、自転車利用者にはその意識が希薄であるらしい。

道路交通法では自転車は軽車両であり、事故を起こすと刑事上の責任が問われ、また、相手にケガを負わせた場合、民事上の損害賠償責任も発生する（警視庁）。「自転車は、車道が原則、歩道は例外」（道路交通法）であり、裁判では「歩道上の事故は原則、歩行者に過失はない」とされている。最近では自転車による交通事故で高額賠償を命じる判決が相次いでいるようだ。

自転車で事故を起こすと大変なことになる。かといって保険に加入している人は少ないだろう。大袈裟かもしれないが、自転車に乗るときにも車と同じ意識が必要になってきたと感じる。

タマキは診療現場における最新の商品や
情報のご提供を通して歯科医療のご発展に貢献いたします。

お客様の満足がタマキの最大の願いです。

TAMAKI 株式会社 玉井 歯科商店

松山店 〒790-0011 松山市千舟町 8-67-8
TEL 089(941)1619 FAX 089(921)4344

高松店 〒760-0073 高松市栗林町 3-4-1
TEL 087(831)4491 FAX 087(833)9222

徳山店 〒745-0071 周南市岐山通り 2-21
TEL 0834(21)0400 FAX 0834(32)4346

下関店 〒751-0875 下関市秋根本町 1-5-33
TEL 083(256)0330 FAX 083(256)0880

米子駐在所 〒683-0805 米子市西福原 9-18-24
TEL 0859(23)3108 FAX 0859(23)3109

広島店 〒734-0014 広島市南区宇品西 3-1-14
TEL 082(251)1911 FAX 082(251)1922

福山店 〒720-0805 福山市御門町 2-4-37
TEL 084(923)5867 FAX 084(923)5874

岡山店 〒700-0925 岡山市北区大元上町 12-19
TEL 086(244)3429 FAX 086(244)3489

松江店 〒690-0044 松江市浜乃木 2-4-27
TEL 0852(27)1916 FAX 0852(27)1972

<http://www.tamadent.com>



NEW!

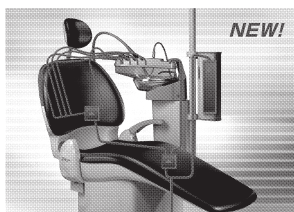
Spaceline EMCIA Type III UP

よりクリーンな診療環境を提案 新世代、クリーン&プレミアム

夜間・休日の給水管路をよりクリーンに。
4色のプレミアムシートカラーを新たにラインナップし(全8色)、
さらなるハイレードな診療環境を提供します。

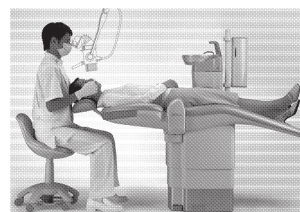
よりクリーンな診療環境を実現する「給水管路クリンシステム」を搭載

診療後、残留水をフラッシング装置により排出する際、洗浄液を給水管路に供給します。洗浄液を管路に滞留させ、夜間、休日の給水管路をよりクリーンに保ちます。診療開始時には、洗浄液を排出します。



マイクロスコープに最適なスロースピードモード搭載

チェアスピードをスロースピードモードに切替えることにより、マイクロスコープによる治療時の焦点距離微調整を、フットコントローラーで操作できます。焦点のブレやズレが起きにくく、常に安定した姿勢で効率の良い治療が行えます。



■標準価格 4,130,000円より ※標準価格は2009年10月1日現在(消費税別)のもので、仕様および外観は製品改良のため予告なく変更することがありますのでご了承ください。
■一般的名称/歯科用ユニット ■販売名/スペースライン イムシア ■機器の分類/管理医療機器(クラスII)特定保守管理医療機器 ■医療機器認証番号/20700BZZ00950000

発売 株式会社モリタ

大坂本社 大阪府吹田市東水町3-33-18 〒564-8650 TEL (06) 6380-2525
東京本社 東京都台東区上野2-11-15 〒110-8513 TEL (03) 3834-6161

製造販売・製造 株式会社モリタ製作所

本社工場 京都府京都市伏見区東浜町680 〒612-8533 TEL (075) 611-2141
久御山工場 京都府久世郡久御山町大字市田小学新築城190 〒613-0022 TEL (0774) 43-7594

www.dental-plaza.com

いちばん、
人を考える会社になる。

第一生命



あなたと、あなたの愛する人を、
人生の様々な不安から守る。
第一生命は、一生涯をカバーする
良質な商品とサービスをご用意し、
お客さまに合わせて
最適なコンサルティングをご提供しています。

生涯設計

それぞれの生き方に、
いつもベストな備え方。

第一生命保険株式会社
〒100-8411 東京都千代田区有楽町1-13-1
TEL03-3216-1211(代)
<http://www.dai-ichi-life.co.jp/>

歯科医のみなさまへ

日本政策金融公庫 国民生活事業(旧国民生活金融公庫)

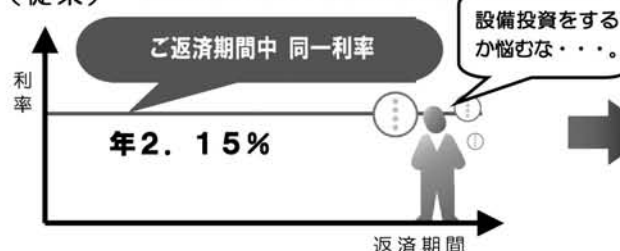
21年度第2次
補正予算成立!!

融資制度拡充のご案内

みなさまの設備投資や資金繰りを応援します!

政府の経済対策により設備資金の利率が低減!!

(従来) 【基準利率で5年返済の場合】



(拡充後)



デジタルレントゲン、レントゲン画像を映すディスプレイ付ユニット等の情報化投資を行う場合、歯科医院の新築、増改築等の設備投資を行う場合は、お使いみち等により特別利率がご利用いただけます。

【借入当初2年間の利率】 (従来)

◆ 特別利率Cの場合 年1.25% ⇒ 年0.75%~

◆ 特別利率Aの場合 年1.75% ⇒ 年1.25%~

(拡充後)

※適用対象には条件がありますので、詳しくは下記の支店にお問い合わせください。

政府の経済対策によりセーフティネット貸付がさらに拡充!!

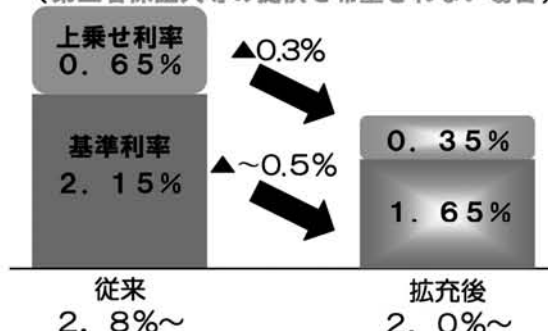
金利の引下げ

最大0.8%の引下げ!

- ①業況が特に悪化している方(運転資金)
... 年0.3%引下げ
- ②雇用の維持・拡大を図る方(運転資金)
... 年0.2%引下げ
- ③第三者保証人等の提供を希望されない場合の上乗せ利率
... 年0.3%引下げ

※①②については経営環境変化資金及び金融環境変化資金となります。

セーフティネット貸付
(第三者保証人等の提供を希望されない場合)



セーフティネット貸付 (経営環境変化資金)

ご利用いただける方	ご融資額(注)	ご返済期間	利率(年利)
社会的、経済的環境の変化等により、売上が減少するなど業況が悪化している方等	4,800万円以内	運転 8年以内	運転 1.65%~
		設備 15年以内	設備 1.65%~ 融資日から2年経過後は2.15%~

(注) 生活衛生セーフティネット貸付(運転資金のみ)のご融資額は5,700万円以内です。

※利率は平成22年3月10日現在のものです。
※ご返済期間等によって異なる金利が適用されます。
※金利は金融情勢によって変動いたしますので、お借入金利は、記載されている金利とは異なる場合がございます。
※担保や保証人については、お客さまのご要望に弾力的に対応します。
※審査の結果、お客さまのご希望に沿えないことがあります。



日本政策金融公庫

国民生活事業

※詳しくは最寄りの支店にお問い合わせください。

岡山支店 岡山市北区田町 1-11-13 TEL086-225-0011
津山支店 津山市山下 18-1 TEL0868-22-6135
倉敷支店 倉敷市阿知 2-9-10 TEL086-425-8401
福山支店 福山市光南町 2-2-7 (井原市・笠岡市の方) TEL084-922-6550

UCLA、北京大学口腔医学院、
 トルク大学をはじめ、誰もが
 世界のリーダー格と認める海外の大学と
 双方向交流を続ける、わたしたち朝日大学。
 短期留学制度を持つ大学は多くても
 交流大学からの学生の受け入れをも
 継続的に行っている歯科大学は、わずかです。
 「国際性豊かな歯科医師の育成」という
 私立大学としての「建学の精神」が、そこにあります。
 また可能な限り低額に設定した学費も、やはり
 歯科医学を志す全ての若者にそのチャンスを、
 というフィロソフィーに基づいています。

3つの附属医療機関。
 358床を有する医科歯科総合病院（附属村上記念病院）。
 最先端の医療現場に直結し
 全身管理を学ぶ理想的な環境。
 鍛える。育てあげる。卒業後もサポートする生涯学習。
 真の知識と技術、そしてやさしい心を持つ歯科医師へ…

さあ、未来へ急ぎましょう。

2011年度入試情報

News	試験会場を 2会場新設。	入試日程	入試区分		出願期間	試験日
	広島会場 一般入試Ⅰ期 2011年1月27日 大阪会場 一般入試Ⅱ期 2011年3月3日		AO入試	Ⅱ期	12/ 1 ~ 12/15	12/18
				Ⅲ期	3/ 1 ~ 3/25	3/27
	初年度納付金を 大幅減額し、 入学時のご負担を 軽減しました。		一般入試	Ⅰ期	1/ 6 ~ 1/20	1/27
				Ⅱ期	2/ 4 ~ 2/25	3/ 3
			大学入試センター試験 利用入試	Ⅰ期	1/18 ~ 2/10	2/19
				Ⅱ期	2/21 ~ 3/ 7	3/14

Experience

朝日大学
<http://www.asahi-u.ac.jp/>

歯学部

大学院歯学研究科 歯科衛生士専門学校

附属病院 附属村上記念病院 PDI岐阜歯科診療所

FD : O12O-O58-327

E-mail : nyuusi@alice.asahi-u.ac.jp

〒501-0296 岐阜県瑞穂市穂積1851

平成22年11月1日発行（毎月1日発行）
昭和42年4月3日 第二種郵便物認可

岡歯会報

11月号

通巻第七六号

定価一〇〇円

編集人

中村 慶男

発行人

酒井 昭則

発行所

岡山市北区石関町一―五
岡山県歯科医師会（購読料は年会費に含まれる）

